



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

令和2年12月25日 No.12

「withコロナ」から「afterコロナ」に向けて

現在は、まさに「withコロナ」の真ただ中で、新型コロナウイルスの感染が終息しない中、「afterコロナ」という話をするのは早いと思われますが、今年度になり学校生活においては、すでに様々な変化が起こっています。多くは、感染症防止の観点からの取組ですので、今後、ワクチンや治療薬が開発され、新型コロナウイルス感染が収まった暁には、元通りになるものと思われます。

しかし、全てが感染前の状況に戻るといったことは無いと思います。消毒は様々な感染症から身を守るために継続される可能性がありますし、全員が集まって何かに取り組むのではなく、リモートを活用することで効率的に物事を進めることができることもあるでしょう。新型コロナによって変化を余儀なくされたのですが、その変化した後の姿がこれからのスタンダードになるということがたくさんあるのではないかと思います。学校では、「GIGAスクール構想」により、もうすぐ一人一台のタブレットが支給されることになります。これは、臨時休業等の措置が今後発生しても、自宅で学習ができるようにする環境整備の対策のひとつですが、これが整備された後は、普段の授業でも積極的に活用をすることになります。「調べ学習はパソコン室や図書室に行かないとできない」「教室前方のスクリーンに映し出される映像を全員で見る」「パソコン等を使った授業は操作に慣れた一部の先生だけ」ということがなくなるきっかけとなるものです。学校での学習スタイルが大きく変化することになります。

今後、学校での学びは、コロナが終息しても元に戻るのではなく、先に進むことになるのです。特に、来年度からは新しい学習指導要領が完全実施となり、教科書もそれに対応したのものとなります。各教科等の目標及び内容が、育成を目指す資質・能力の三つの柱「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」に沿って再整理されました。これに伴って評価の観点も変わり「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点となります。詳細は今後、改めて、ご説明申し上げる機会を設けますが、コロナの影響の有無にかかわらず、来年度から学習内容や方法、そして学ぶ手段の多様化など、大きく変化することになります。



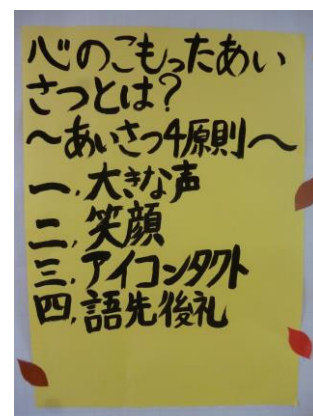
医療従事者の方々への感謝の気持ちを伝える手紙

コロナ禍の中で、日々、私たちの命を守ってくださっている医師や看護師をはじめとする医療従事者の方々に向けて、生徒たちが感謝や応援の思いを伝える手紙を書く取り組みが東京都教育委員会からの呼びかけで実施されます。本校では、1学年の生徒に手紙を書いてもらうことにしました。



スペシャルウィークの取組について

12月に入り、生徒会本部と各種委員会が、コロナ禍であっても規律ある楽しい学校生活を送るために考えた様々な取組を実施しました。これまでは「強化週間」という名称で各委員会が考えた取組を実施していたのですが、今回は「スペシャルウィーク」と装いも新たな取組に進化させてくれました。生徒会本部の「Specialあいさつ運動」では本校のあいさつ4原則を励行している人に「Specialカード」を配布しました。1年生の学級代表委員会は、「#じゃんスタ」と称して昼休みにじゃんけんによるスタンプラリーを実施し、生活委員会は、昼休みのボール貸出しをアリーナでも実施してくれました。環境美化委員会は通常とは異なる場所の清掃を追加したり、清掃時間に音楽を流したりしました。保健給食委員会は、朝読書の時間に1分間のストレッチに取り組みました。ここでは全ての取組を紹介できませんが、生徒会本部役員会の働きかけで、コロナ禍の中、少しでも学校生活を楽しく、豊かに過ごせるよう数々の工夫をしてくれました。点検活動が中心だった生徒会・委員会活動がより一層、有意義な活動になってきていると思います。生徒たちの努力を頼もしく感じています。



健康管理の徹底について

今年の冬休みは11日間です。新型コロナウイルスの感染は終息せず、感染防止策の徹底に気を抜くことができない毎が続きます。この時期は新型コロナに限らず、インフルエンザ等の罹患から身を守るためには、十分な睡眠時間と栄養バランスのとれた食事が欠かせません。年末年始は「年末だから」とか「お正月は特別」といって、つい夜更かしをしたりして生活のリズムを崩しがちとなります。また、一日のうちで寒暖の差が激しいことによって体調を崩してしまいます。計画的で規則正しい生活を心がけ、ご家庭でも生徒の健康管理にご協力をお願いいたします。

2学期を終えて

本日で2学期が終わりました。一番長い学期でしたが、残念ながら新型コロナウイルスの影響により、1学期同様、様々な制約のある中での授業でした。そのような中でもアリーナで3年生の合唱発表を左右1m、前後2mの距離を確保した上で、見学者がいない中実施しました。合唱の様子をビデオ撮影し、後で鑑賞するという味気ないものとなりましたが、安全を確保した上で、できることをやろうとの意気込みで実施することができました。2年生は一昨日に、3年生よりもっと厳しい条件で、マスクを着用しての合唱発表となりました。欲を言えばきりがありません。例年実施しているスタイルに少しでも近づけたい、もっとこんなこともしたい、あんなこともしたいという気持ちをぐっと抑え、様々な制約はありますが、何よりも実施することができる幸せを感じつつ、一生懸命に取り組んでくれました。3学期になって状況が少しでも改善されれば良いのですが、現状からは楽観視することはできません。3学期も知恵を出し合い、安全確保を第一に、できることを一つずつ増やし、学校生活を潤いと活気のあるものにしていきたいと思います。

3学期は1年の締めくくりの学期です。これまでにできたところ、良いところをより一層伸ばし、大きく飛躍してくれることを期待しています。来年もどうぞよろしくお願いいたします。なお、年末年始の休日に緊急な連絡が必要な場合には、府中市役所（364-4111）にご連絡いただきたいと思います。学校の管理職に連絡が入ることになっています。